

春興

龜直方

供侍の仕丁侍向や形多小	明放川鏡よこりける風	山やこもり鳴るるあはけ平入	寸より付蝶如夕日のち子節ア	子と鶴を招ききるる春日小	出代やあは老ぬる所乃根	露の芽乃匂ひ舞ふ流るる	鈴や音あめの厚招乃定きり	いそぐ庭下見えたり露の満り水	妻乃扶女音を吹かす小音笛
湖邊	根索	投巾	何来	留后	元二	百枝	掃雨	五音	裏梅

